

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	多文化共生(生活支援)推進事業	事業コード	1032
-----	-----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3083
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	コミュニティ	参加と協働によるまちづくりを推進する	多文化共生の推進	

PLAN(計画)	部署名	市民協働課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	同じ地域に暮らす隣人として地域住民と在住外国人とのあいだの相互理解を育むことで、誰もが住みやすい多文化共生のまちづくりを目指す。				
	概要	①市民国際交流員派遣事業・・・教育機関、市民団体や町内会などに、市内外に住む外国人市民を市民国際交流員として派遣し、多文化共生意識の醸成を図る。 ②在住外国人生活相談への通訳者等派遣事業・・・外国人市民が日常生活を営むうえで必要な相談支援のための通訳者等の派遣を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
	内容	市民国際交流員の派遣および生活相談への通訳等の派遣を、鯖江市国際交流協会に委託する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交流事業の派遣件数および通訳者の派遣件数		件	目標値	26	20	20	20	20
				実績値	24	30			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交流事業への参加者数		人	目標値	400	500	500	500	500
				実績値	621	534			
	計算根拠	国際理解に関する講座や交流会への参加者が増えることで、相互理解が深まる。		達成率(%)	155.3	106.8			
				ランク	A	A			
			実数値						

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	タイプ	会計	一般会計
	予算額	220	220		臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業
	決算額	220			※所要時間		20	経費区分
	繰越額	0	0					

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C H I C K S T O C K S E V A L U E (価 値 評 価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	交流員派遣件数は平成23年度には年間30人派遣しており、過去と比較しても増加傾向にある。また、相談への翻訳等も定例相談以外に臨時相談を実施する等、鯖江市国際交流協会の協力により着実に増加している。	
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	交流員派遣については民間サービスの補完・先導（民間では取り組まれていない）。	
	効果・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> あり	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	国際交流員派遣事業	
	効果・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	派遣報酬は1回5,000円に交通費を加算した金額で、また通訳も概ね3時間で7,500円程度の積算であり、社会通念上最低レベルにあるため、これ以上の削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	受益者負担により実施する方法も考えられるが、派遣依頼件数が減る恐れもあり、本来の趣旨となる市内在住外国人との交流促進の妨げとなる。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	事業を市国際交流協会に委託しており、市民国際交流員の幅広い発掘と派遣を通じ、従前とくらべてもすでに多くの市民が国際交流、多文化共生の機会を得ている。		

A C T I O N	【平成24年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成25年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成24年度取組み	協会関係者との対話・連携を深めるとともに、団体の自発性を活かしながら委託事業として実施する。	平成25年度計画	協会関係者との対話・連携を深めるとともに、団体の自発性を活かしながら委託事業として実施する。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施			